



県議会報告 岡本かずやの「元気印」

四万十市事務所 :0880-34-3174 携帯:090-7573-8193

2024年2月25日 No.38

未来を担う土佐清水の高校生と意見交換



全校生徒が集まり、パソコンで質疑もしました。

和世の近況

雨が降るのを見ながら、徐々に暖かくなるのを感じます。ふと、今年も温暖化の影響で灼熱の夏になるのでは、大雨や火災などの自然災害が発生するのでは、頭をよぎります。今回の質問を準備するに当たり、いろんな場所を訪問してお話をうかがっています。中村市森林組合。下田下流漁協組合、民間の林業者、四万十市食肉センター、幡多林業事務所などです。皆さんの切実な思いを聞くことが出来て、とても勉強になっています。今回の質問が終わったらしっかりと報告させていただきます

未来を担う高校生「頼みますよ」

二月十九日、高知県立清水高校の高校生と県議会議員（私を入れて四名）の意見交換会に出席。高校生が、三点のテーマで研究した内容を報告し、県議会議員と質疑応答しました。（三点のテーマに、私が口頭で質問して、面白かった事を書きます）

・テーマ一 医療的ケア児の未来

質→医療の分野はとも広い中で、特にこの内容を研究テーマに選んだ理由を教えてください。

答→授業の中でこの論文に出くわし、初めて聞いた内容だったので、勉強したくて選びました。

・テーマ二 土佐清水の材料を使ってお菓子を作る

質→土佐清水をイメージして、柑橘の皮の利用でお菓子を作ったと説明されたが、なぜ柑橘ですか。

答→土佐清水は気温が高く、柑橘の栽培に向いている。スイーツに柑橘は難しいと言われたが、私が柑橘が好きだから選びました。

・テーマ三 変わる地域を変える（少子高齢化のトリセツ）

質→地域を変える為には、制度を作る為の政治的な問題が大きいと説明されたが、将来政治家になって制度を作りたいと思いませんか。

答→全然思いません（会場大笑い）

何か嬉しかった

車で移動中、横断歩道で待っている高校生を発見。道路交通法に従って停車。無事横断歩道を渡った高校生が、渡る前と後に何と二回もお礼のお辞儀をしてくれました。何か嬉しかった。